



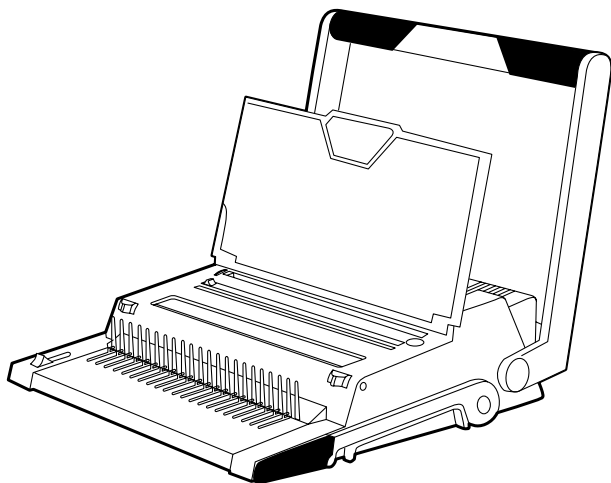
取扱説明書

CombBind

C500

コムバインド

GCBC500



GBC 日本ジ・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL.03(5351)1801 <http://www.gbc-japan.co.jp>

はじめに

このたびはGBC製品をお買い求めいただき、ありがとうございました。

GBC「コームバインド」はプラスチックバインドとワイヤーバインドの2種類の製本方法を持ち、いつでも、だれでも、簡単にきれいな製本を仕上げることができるコンパクトサイズの製本機です。

ご使用になる前に、必ず取扱説明書をよくお読みいただき末永くご愛用くださいますようお願い申し上げます。

本取扱説明書は必ず保管してください。

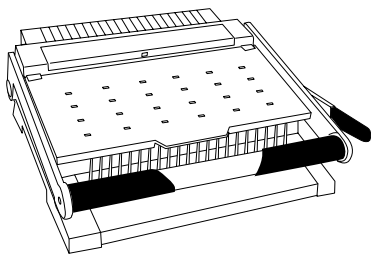
目次

内容物の確認	1
ご使用上の注意	2
各部の名称と働き	4
セットアップ	6
操作方法ーパンチ	
プラスチックバインド	8
ワイヤーバインド	9
操作方法ーバインド	
プラスチックバインド	11
ワイヤーバインド	14
こんなときは	17
製品仕様	20
保証とサービス	

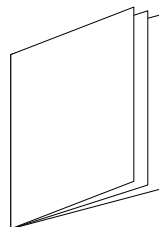
内容物の確認

下記のとおり、本体及び付属品が同梱されていることを確認してください。後述のセット方法にしたがって組み立ててご利用ください。

マシン本体



取扱説明書（保証書）



イビクリックお試しセット

8mm（白） 3本
8mm用ジッパー 1個



ご使用上の注意

絵表示について

この取扱説明書および製品への表示では、製品を正しくお使いいただき、あなたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろ絵表示しています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

安全にご利用いただくために、下記の注意事項を必ずお守りください。



注意



本機はツイングループワイヤーおよびプラスチックリングを使用して織じる製本機です。製本以外の目的に使用しないでください。
故障の原因になります。



本機は重量がありますので、水平で安定した場所に設置してください。また、使用するテーブルや机は丈夫でしっかりしたものを使用してください。
けがをする原因になることがあります。



移動の際は、パンチングハンドルを必ずしっかりとロックして、両手で持ってください。
カバー部を持ちますとけがをする原因になることがあります。



本機の上に物を置かないでください。
けがをする原因になることがあります。



ご自分で分解、改造、修理をしないでください。
思わぬけがをする恐れがあります。



ワイヤークリッパーおよびリングホルダーの上に手を置かないでください。
パンチングハンドルと連動して動きますので注意してください。
思わぬけがをする恐れがあります。

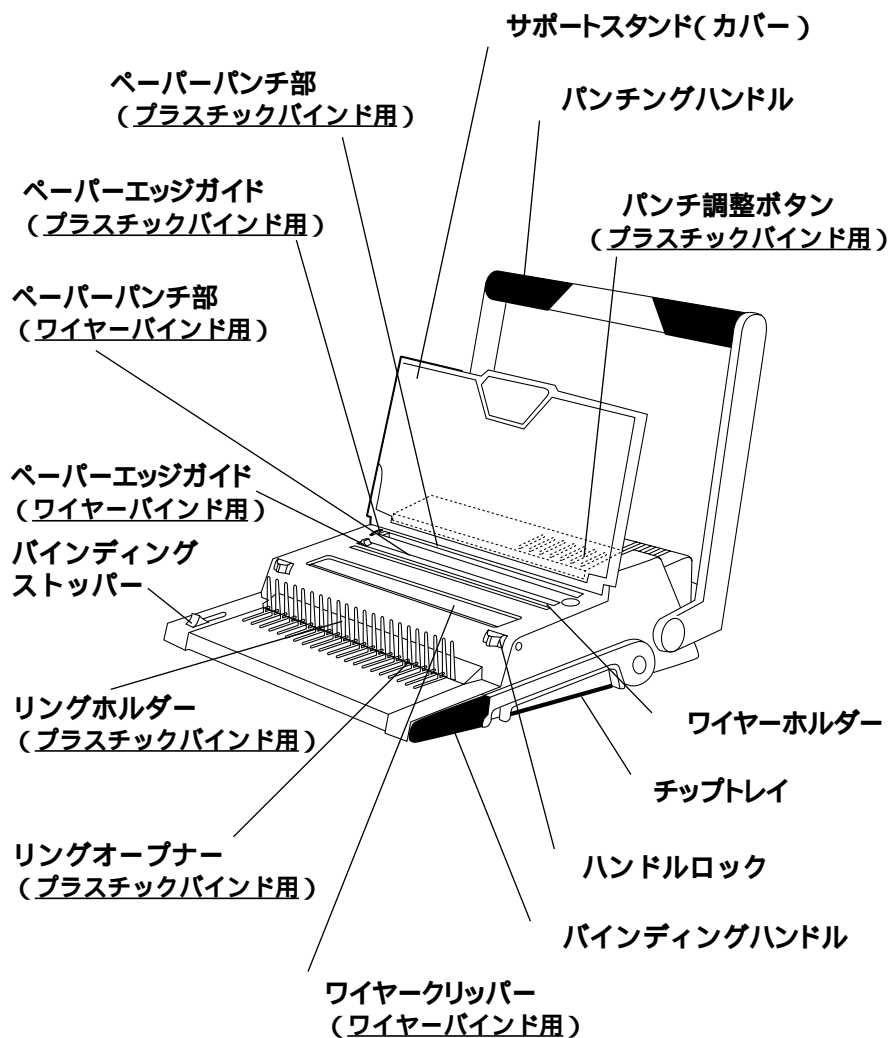


本機に水などをかけないでください。
故障の原因になります。



落としたり、ぶつけないでください。
故障の原因になります。

各部の名称と働き



パンチングハンドル

ハンドルを手前に倒すとパンチすることができます。

サポートスタンド(カバー)

パンチする書類を支えるスタンドです。また、使用しない時はカバーとなります。

ペーパーパンチ部(プラスチックバインド用)

スリット(隙間)に書類を奥まで入れてください。パンチングハンドルを手前に倒してパンチしてください。

ペーパーエッジガイド(プラスチックバインド用)

このガイドを調整して、パンチする書類の左右の位置を合わせます。

ペーパーパンチ部(ワイヤーバインド用)

スリット(隙間)に書類を奥まで入れてください。パンチングハンドルを手前に倒してパンチしてください。

ペーパーエッジガイド(ワイヤーバインド用)

このガイドを調整して、パンチする書類の左右の位置を合わせます。

バインディングストッパー

このストッパーを調節して、リングオープナー(プラスチックバインド用)・ワイヤークリッパー(ワイヤーバインド用)の可動範囲を設定します。

リングホルダー(プラスチックバインド用)

セットするプラスチックリングを支えます。

リングオープナー(プラスチックバインド用)

セットされたプラスチックリングのツメが開閉します。

ワイヤークリッパー(ワイヤーバインド用)

書類をセットしたワイヤーを入れ、バインディングハンドルを倒して締め込み、製本します。また、使用するワイヤーサイズを決めるサイズゲージとして、クリッパーの可動範囲を設定するガイドとして使用します。

パンチダイス調整ボタン(プラスチックバインド用)

調整ボタンを押すことにより、パンチされないダイスを設定することができます。押し込まれたダイスはパンチできるようになります。解放されたダイスはパンチされません。

ワイヤーホルダー

パンチされた書類をワイヤーにセットするために、このホルダーでワイヤーを固定します。

チップトレイ

本体の底面にあり、パンチされたチップ(紙くず)をためておくトレイです。

ハンドルロック

移動時やチップトレイを開ける際は、ハンドルロックを外側に移動させ、パンチングハンドルを固定させてください。

バインディングハンドル

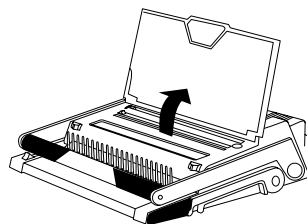
リングオープナーが移動してプラスチックリングのツメを開くことができます。ハンドルをもとの位置へ戻しますとツメを閉じることができます。(プラスチックバインド用)

また、ワイヤークリッパーを開閉することができます。(ワイヤーバインド用)

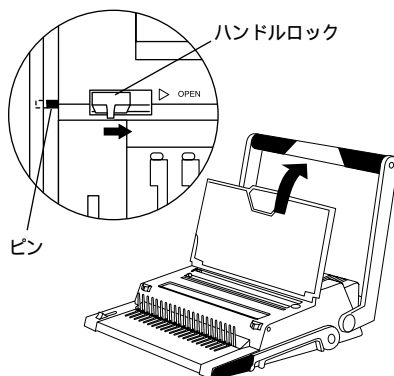
セットアップ

プラスチックバインド/ワイヤーバインド

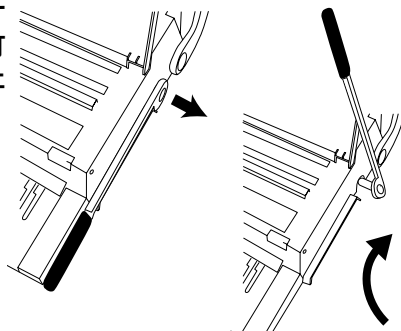
サポートスタンド(カバー)を開けます。



ハンドルロックをOPEN側(左右とも)へ移動させてください。パンチングハンドルの中に入っているピンが抜けます。解除されましたら、パンチングハンドルを奥まで立ててください。



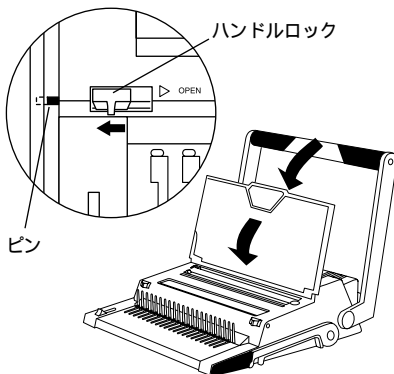
バイディングハンドルを上へ上げますと、ハンドルが右にスライドして使用可能になります。ハンドルを最上部まで上げてください。



プラスチックバインド/ワイヤーバインド

パンチングハンドルの収納

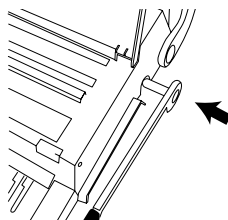
パンチングハンドルを最下部まで下げてください。ハンドルロックを外側(左右)へ移動させてピンがパンチングハンドルの中に入ったことを確認してください。



移動する時、またチップトレイを開ける時は、必ずパンチングハンドルがしっかりとロックされていることを確認したうえ、パンチングハンドルを持ってください。

バインディングハンドルの収納

ハンドルの回転軸を押し込んでください。左にスライドして、ハンドルを最下部まで下げてください。



操作手順ーパンチ

パンチ穴数のセット

ペーパーサイズに合わせてパンチされる穴数を変更することができます。

パンチダイス調整ボタンを押すと、ボタンが「押し込まれる」「解放される」を繰り返します。押し込まれたダイスはパンチできるようになり、解放されたダイスはパンチされません。

右記示すように、A4サイズ長辺の書類をパンチする時は、21番目（最右）を解放してください。20穴のパンチをすることができます。

ペーパーエッジガイドのセット

ガイド調整ダイヤルを回して、ペーパーエッジガイドを移動させてください。

テスト用紙を使用し、パンチテストをして左右の余白が均等であることを確認してください。

パンチ

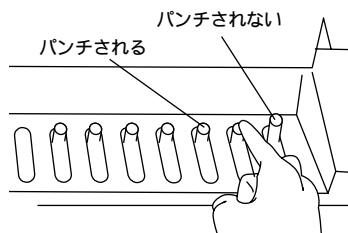
パンチングハンドルが垂直になっていることを確認してください。パンチングハンドルが垂直になっていないと、ペーパーパンチ部のスリット（隙間）に書類を入れることができません。

パンチする書類のエッジをきちんと揃えてください。書類を左側のペーパーガイドへ当てて、ペーパーパンチ部のスリット（隙間）に入れてください。

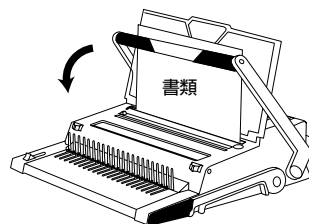
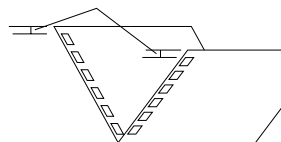
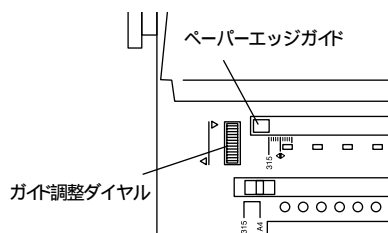
次に、パンチングハンドルを手前に倒してパンチしてください。

ワンパンチで15枚（コピー用紙64gm²）

プラスチックバインド



A4サイズ長辺（297mm）－20穴
 レターサイズ長辺（280mm）－19穴
 B5サイズ長辺（257mm）－17穴
 A4サイズ短辺（210mm）－14穴

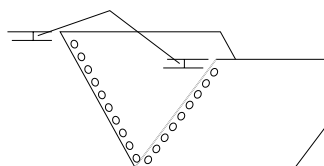
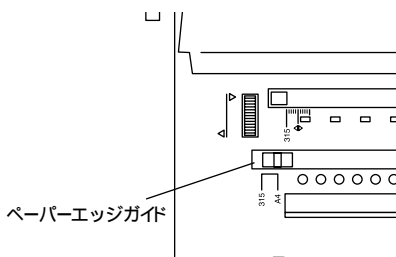


操作手順ーパンチ

ワイヤーバインド

ペーパーエッジガイドのセット
ガイド調整ダイヤルを回して、パンチす
る書類のサイズに合わせて、ペーパーエッ
ジガイドを移動させてください。

テスト用紙を使用し、パンチテストをして左
右の余白が均等であることを確認してくだ
さい。



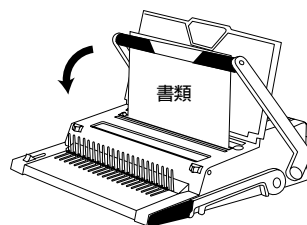
パンチ

パンチングハンドルが垂直になっているこ
とを確認してください。パンチングハンドル
が垂直になっていませんと、ペーパーパン
チ部のスリット(隙間)に書類を入れることが
できません。

パンチする書類のエッジをきちんと揃えてく
ださい。書類を左側のペーパーガイドへ当
てて、ペーパーパンチ部のスリット(隙間)に
入れてください。

次に、パンチングハンドルを手前に倒して
パンチしてください。

ワンパンチで8枚(コピー用紙64gm²)





ペーパーパンチ部のスリットにパンチくずが落ちていますと、パンチ位置がずれることがあります。ペーパーパンチ部のスリットにパンチくずが落ちて
いる時は、必ずパンチくずを取り除いてからパンチをしてください。



注意

機械の故障の原因となりますので、下記のパンチは絶対にしないでください。



パンチはプラスチックバインドー15枚(コピー用紙64g^{m2})、ワイヤーバイン
ドー8枚(コピー用紙64g^{m2})以下にわけてパンチしてください。一度に多量の紙
を入れて無理なパンチはしないでください。



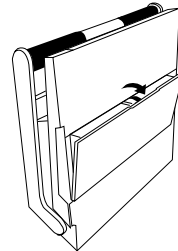
表紙用カバーや透明カバーをパンチする場合は1枚ずつにわけてパンチしてくだ
さい。



OHPシート・タック紙・和紙等は絶対にパンチしないでください。

チップトレイの点検

パンチくずがたまり過ぎますと、故障の原
因となりますので、定期的(約1,000枚毎)
にチップトレイのくずを捨ててください。
マシンを立て、マシン底面にあるチップ
トレイを外してください。



チップトレイを開ける時は、必ずパンチングハンドルがしっかりとロックさ
れていることを確認したうえ、パンチングハンドルを持ってください。
(7ページ セットアップ「パンチングハンドルの収納」を参照)

操作手順ーバインド

プラスチックバインド

リングの準備

綴じる書類とそれに応じたプラスチックリングを用意してください。

製本厚さと使用するリングは右表を参考にしてください。

通常、綴じる書類の厚さよりも2～3mm大きなリングを使用すると、きれいに簡単に製本することができます。

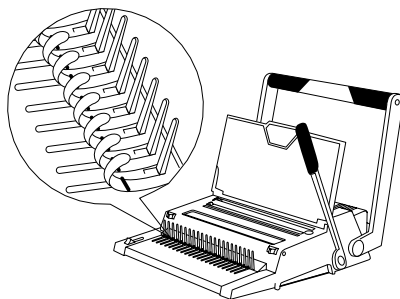
綴込枚数	リング径	綴込枚数	リング径
25枚	6 mm	180枚	22 mm
35枚	8 mm	210枚	25 mm
45枚	10 mm	240枚	28 mm
70枚	11 mm	260枚	31 mm
90枚	13 mm	310枚	38 mm
110枚	14 mm	360枚	43 mm
120枚	16 mm	410枚	50 mm
150枚	19 mm		

綴込枚数

表・裏表紙を使用した時の書類の枚数

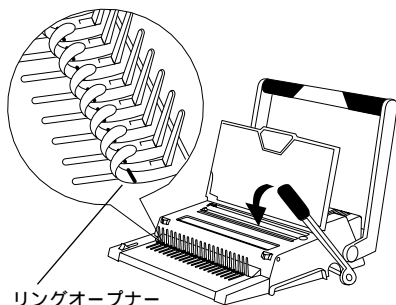
リングのセット

バインディングハンドルを立ててください。リングの「ツメ」の先が「上」を向くようにリングホルダーの後側からセットしてください。



リングの開け方

リングをホルダーにセットしたら、ゆっくりとバインディングハンドルを手前側に倒してください。右図のようにリングオープナーがツメに掛かるようにして、ツメの先が立つようにリングを開いてください。



注意



バインディングハンドルを勢い良く倒しますと、リングがはずれて後方へ飛び出ししますので、ハンドルはゆっくりと操作してください。

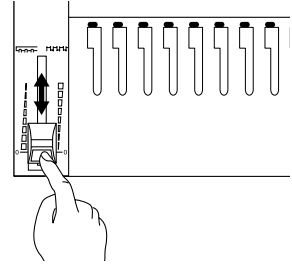


リングオープナーが移動するスペースには絶対に手を置かないでください。バインディングハンドルを操作しますと、リングオープナーが連動して必ず動きまでするので、手を挟まれてけがをする危険性があります。

プラスチックバインド

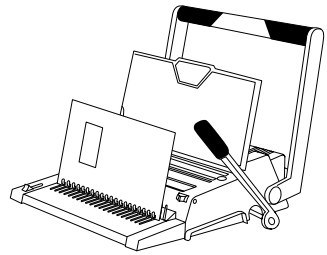
バインディングストッパーのセット
同じサイズのリングを使用した製本を繰
り返しする時は、バインディングストッ
パーをセットしてください。リングオー
プナー（ハンドル）の可動範囲が一定に
なり、簡単に操作できます。

バインディングストッパーは手前側にあ
るボタンを押しながら移動させ、セット
します。

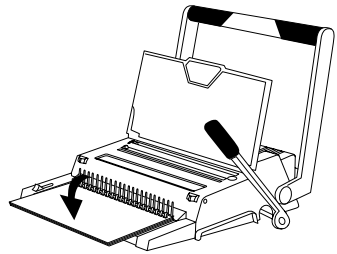


書類の綴じ込み

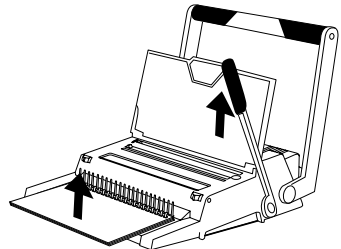
パンチされた書類をよく揃え、オモテ表紙
を手前側に向け、両手で書類を垂直に立
てながらリングに差し込みます。



書類がリングに入りましたら、書類を手前に
寝かせてください。綴じる書類のボリューム
がある場合は数回にわけて入れてください。



書類を入れ終わりましたら、バインディ
ングハンドルを立て、リングを閉じてくださ
い。書類を上方へ抜き出して完了です。



追加・差し替えする場合

プラスチックバインド

製本が完了しているものに追加したり、差し替えたりする場合は下記の手順にしたがって操作してください。

追加する書類をパンチします。(9ページ 操作手順-パンチを参照)

追加する書類のパンチの位置は元の書類のパンチ位置と同じにしてください。

すでにリングに綴じられている書類を、リングの「ツメ」が上向きになるようにしてリングホルダー上から差し込みます。バインディングハンドルを手前に倒してリングを開きます。(10ページ 操作手順-バインドを参照)

不要な書類を取りはずし、パンチした追加書類をリングに差し込んでください。バインディングハンドルを元の位置へ戻して完了です。

操作手順—バインド

ワイヤーバインド

ワイヤーサイズの準備

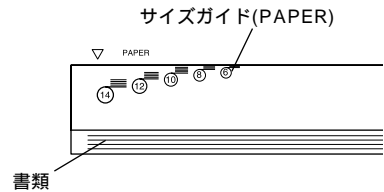
a. 書類の厚さを測定

綴じる書類をワイヤークリッパーのスリット(隙間)に入れ、バインディングハンドルを下ろします。この時、サイズガイド(左側・PAPER)が表示したワイヤーを用意してください。

b. 適合表を参照

製本厚さと使用するワイヤーは右表を参考にしてください。

通常、綴じる書類の厚さよりも2~3mm大きなワイヤーを使用するときれいに簡単に製本することができます。



綴込枚数	ガイド表示	ワイヤー径
25枚		6 mm
35枚		8 mm
45枚		10 mm
70枚		11 mm
85枚		13 mm
100枚		14 mm

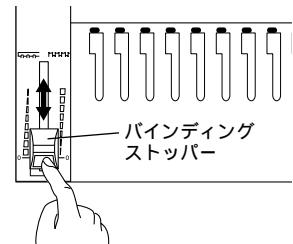
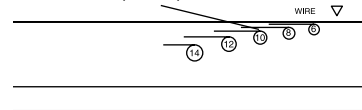
綴込枚数

表・裏表紙を使用した時の書類の枚数

ワイヤークリッパー可動幅の設定

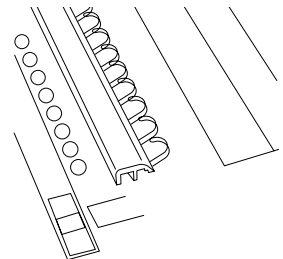
使用するワイヤーのサイズがサイズガイド(右側・WIRE)に表示される位置へワイヤークリッパー移動させてください。この状態のまま、ボタンを押しながらバインディングストッパーを突き当たるまで移動させてください。

サイズガイド(WIRE)



ワイヤーのセット

ワイヤーの細い先端側を手前にして、ワイヤーホルダーの溝に入れてください。



ワイヤーバインド

書類のセット

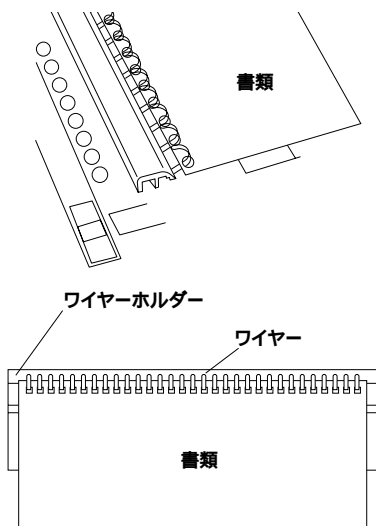
固定したワイヤーにパンチをした書類を下記の手順でセットしてください。

1. 裏表紙を上に向けセットしてください。
2. 表表紙を下に向けセットしてください。
3. 書類の1ページ目から、下に向けてセットしてください。

この方法でセットしますと、製本完了時にワイヤーのつなぎ目が書類の最終ページと裏表紙の間になり、きれいに仕上がります。

書類をワイヤーにセットしましたら、書類をできるだけ奥に寄せて書類とワイヤーの両端を持ち、ワイヤーホルダーからはずしてください。

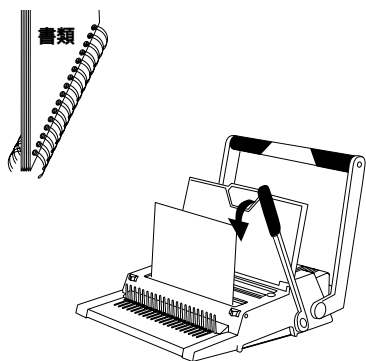
書類とワイヤー両方を支えていませんと、ワイヤーから書類が抜けてしまうことがありますので注意してください。



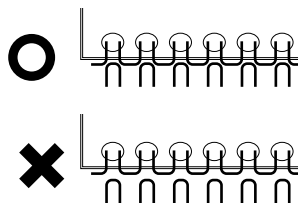
書類の綴じ込み

ワイヤーにセットした書類をワイヤーの開いている部分を下にして、クリッパーの溝に入れてください。

書類を左手で支えながら、バイディングハンドルを手前に倒してください。ワイヤークリッパーがワイヤーを締め込み、製本することができます。



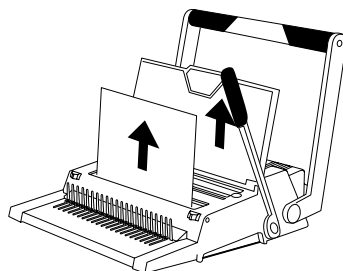
右図のように、ワイヤーの隙間がなくなるように締め込んでください。



ワイヤーバインド

製本の完了

ワイヤークリッパーから書類を取り出し、裏表紙を返して、製本の完了です。



注意



ワイヤークリッパーには絶対に手を置かないでください。
バインディングハンドルを操作しますと、ワイヤークリッパーは連動して必ず動きま
すので、手を挟まれてけがをする危険性があります。

こんなときは

プラスチックバインド/ワイヤーバインド

現象	原因	対処法(参照ページ)
パンチング ハンドルが 上がらない	ハンドルロックを解除しましたか？	ハンドルロックをOPEN側にし、パンチングハンドルをフリーにして上げてください。 (6ページ)
バインディング ハンドルが機 能しない	バインディングハンドルが正しい位置にありますか？	バインディングハンドルを上 に上げてから右側にスライド させて使用してください。 (6ページ)
バインディング ハンドルが 動かない	バインディングストッパーが 正しく設定されていますか？	バインディングストッパーを 使用するリング・ワイヤーの サイズに合った位置へ移動さ せてください。 (12・14ページ)

プラスチックバインド

現象	原因	対処法(参照ページ)
パンチ穴がずれる	左側のガイドとパンチ部の底に書類をきちんと当てて、パンチしていますか？	パンチする時は、書類をきちんと左のペーパーエッジガイドとパンチ挿入口の奥に当て、パンチしてください。(9ページ) パンチ部のスリットにゴミがあると、正しい位置でパンチできないことがあります。スリット内のゴミを取り除いてください。(10ページ)
パンチできない	一度にパンチする枚数が多すぎませんか？	枚数を減らしてパンチしてください。ワンパンチのパンチ能力は15枚(コピー用紙)です。ただし、表紙用カバーや透明カバーは1枚以下でパンチしてください。(8・10ページ)
ハンドルが戻らない	OHPシートやタック紙などパンチできないものをパンチしましたか？	OHPシート・タック紙・和紙などはパンチすることができません。そのままの状態でお買い求めの販売店までご連絡ください。(10ページ)
リングが開かない	リングの「ツメ」が上を向いてセットされていますか？ リングオープナーがリングの「ツメ」に掛かっていますか？	リングホルダーにリングの「ツメ」が上を向くようにしてセットし直してください。(11ページ) バインディングハンドルを元に位置(垂直)に戻し、リングオープナーが正しい位置にあることを確認してリングをセットし直してください。(11ページ)

ワイヤーバインド

現象	原因	対処法(参照ページ)
パンチ穴がずれる	左側のガイドとパンチ部の底に書類をきちんと当てて、パンチしていますか？	パンチする時は、書類をきちんと左のペーパーエッジガイドとパンチ部の底に当てて、パンチしてください。(9ページ) パンチ部のスリットにゴミがあると、正しい位置でパンチできないことがあります。スリット内のゴミを取り除いてください。(10ページ)
パンチできない	一度にパンチする枚数が多すぎませんか？	枚数を減らしてパンチしてください。ワンパンチのパンチ能力は8枚(コピー用紙)です。ただし、表紙用カバーや透明カバーは1枚以下でパンチしてください。(9・10ページ)
ハンドルが戻らない	OHPシートやタック紙などパンチできないものをパンチしましたか？	OHPシート・タック紙・和紙などはパンチすることができません。そのままの状態でお買い求めの販売店までご連絡ください。(10ページ)
ワイヤーが締まらない	使用するワイヤーに合わせて、ワイヤークリッパーの可動範囲を正しく調整していますか？	使用するワイヤーサイズに合わせて、バインディングストッパーを設定してください。(14ページ)
製本後、書類がはずれてしまう	ワイヤーが隙間なく締め込まれていますか？	使用するワイヤーサイズに合わせて、バインディングストッパーを設定して再度ワイヤーを締めてください。(14ページ) 製本する書類のポリウムに合わせて、適切なワイヤーを使用してください。(14ページ)

仕 様

製 品 名	CombBind C500	
品 番	GCBC500	
サイズ (W)x(D)x(H)	435 × 430 × 130 mm	
質 量	11.5 Kg	
	プラスチックバインド	ワイヤーバインド
バ ン チ	15枚(コピー用紙)	8枚(コピー用紙)
製 本 サ イ ズ	A 4サイズ(長辺/短辺) レターサイズ(長辺) B 5サイズ(長辺)	A 4サイズ(長辺)
製 本 厚	6 ~ 50 mm	6 ~ 14 mm

保証とサービス

保証書は内容を確認のうえ、保存してください。

販売店印、お買い上げ年月日の記入のないものは無効となりますのでご注意ください。

保証期間中に正常な使用状態で、万一故障した場合には、保証書記載事項に基づき、無償修理いたしますのでお買い求めの販売店、または、弊社へお申し出ください。

- (1) 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります
 - a 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。
 - b お買い上げ後の取付場所の移動、落下、引っ越し、輸送等による故障または損傷。
 - c 火災、地震、水害、落雷その他天災地変ならびに公害や異常電圧その他外部要因による故障または損傷。
 - d 過酷な条件のもとで使用されて生じた故障または損傷。
 - e 本書の掲示のない場合。
 - f 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
- (2) ご贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には当社へご相談ください。

(3) 本書は日本国内においてのみ有効です。

(4) 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

(5) 補修用性能部品最低保有期間は製造中止後5年間です。

修理メモ

この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてはご不明な場合はお買い上げの販売店または当社へお問い合わせください。

キ リ ト リ 線

保 証 書

品 名	コームバインド C500
機 種	GCBC500
保証期間	1ヶ年
シリアルNo.	

お買上げ日	年 日 日
お 客 様	ご芳名
	ご住所

GBC製品をお買い上げいただきありがとうございます。保証期間内に、取扱説明書等の注意書きにしたがって正常な使用状態で故障した場合には本書記載内容に基づき、お買い上げの販売店が無償修理いたします。お買い上げの日から左記保証期間内に故障した場合は本書をご用意いただき、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

販売店	住所/店名
	TEL ()

GBC 日本ジー・ピー・シー株式会社

〒164-0012 東京都中野区本町1-32-2 ハーモニータワー

TEL. 03(5351)1801 <http://www.gbc-japan.co.jp>

印欄に記入のない場合は無効となりますので必ずご確認ください。